

岐阜県博物館主催イベント

荘川化石フォーラム 2025

ー1億年前の日本の恐竜たちー

本フォーラムでは、国内各所で活躍する恐竜研究者をお招きし、手取層群をはじめ約1億年前の日本に生息していた恐竜たちの最新研究を紹介いただきます。
また化石発掘体験やワークショップも開催し、家族で学び・楽しめるフォーラムです。

丹波篠山産のササヤマゲノームスの頭骨
(兵庫県立人と自然の博物館)



荘川産のトロオドン類の
卵殻ラモプリスマトウリトウス
(岐阜県博物館)



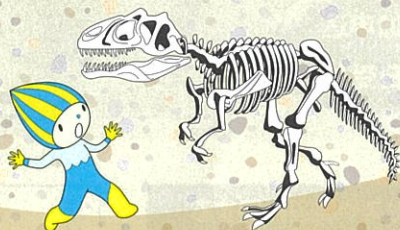
勝浦産のティタノサウルス形類の歯
(徳島県立博物館)



天草産の獣脚類の歯
(天草市立御所浦恐竜の島博物館)



勝山産の鋸竜類の歯(福井県立恐竜博物館)



詳細は裏面を
チェック!!



日時

令和7年 **8月2日** **土**

9:00~12:30 午前の部「講演会」

13:30~15:45 午後の部「化石発掘体験」

10:00~15:00 化石取り出し体験(ワークショップ)

(12:00~13:00 昼休憩)

※講演会および化石発掘体験はそれぞれ事前予約制です。

※雨天の場合、化石発掘体験は中止します。

会場

荘川総合センター

〒501-5492 岐阜県高山市荘川町新淵430番地 1
TEL 05769-2-2211

参加費

講演会は無料

但し、化石発掘体験とワークショップには
それぞれ参加費と材料費が必要です。

主催／岐阜県博物館 (<https://www.gifu-kenpaku.jp/>)

後援／高山市、高山市教育委員会

協力／荘川町まちづくり協議会、荘川化石調査研究推進委員会

荘川化石 フォーラム2025 —1億年前の日本の恐竜たち—

岐阜県や福井県、富山県、石川県に広く分布する手取層群は、恐竜をはじめとする前期白亜紀の脊椎動物化石が多産することでお有名です。岐阜県でも1987年に高山市荘川町から見つかった1つの歯化石をきっかけに、県内の手取層群への関心が高まりました。2022年には、県内産の恐竜卵殻化石としては初となる新属新種の学名ラモプリズマトウリトウスが与えられたほか、新たな化石産地の発見や県内の手取層群の堆積年代の推定が進み、白亜紀の岐阜における動植物相の復元が進みつつあります。そこで本フォーラムでは、国内各所で活躍する恐竜研究者をお招きし、手取層群をはじめ約1億年前の日本に生息していた恐竜たちの最新研究を紹介いただきます。また化石発掘体験やワークショップも開催し、家族で学び・楽しめるフォーラムとなることを期待します。

午前の部

講演会

日時 令和7年8月2日(土) 9時00分～12時30分

会場 荘川総合センター 多目的ホール
(※会場受付は8時30分から)

世話人 高津 翔平 (岐阜県博物館)

講師 今井 拓哉 (福井県立大学)

小布施 彰太 (徳島県立博物館)

黒須 弘美 (天草市立御所浦恐竜の島博物館)

田中 公教 (兵庫県立大学／兵庫県立人と自然の博物館)

真鍋 真 (国立科学博物館／群馬県立自然史博物館)

定員 180名 ※事前予約制 参加費 無料

参加申込

令和7年7月2日(水)

午前8時30分から
岐阜県博物館のHP
にて受付開始

フクイバネートル
(G. Masukawa / 福井県立大学恐竜学部)



午後の部

化石発掘体験

日時 令和7年8月2日(土)

13時45分～15時45分

集合 荘川総合センター

(※会場受付は13時30分から)

(会場の化石発掘体験場へは専用バス
による移動があります)

講師 高津 翔平 (岐阜県博物館)

伊左治 鎮司 (千葉県立中央博物館)

定員 50名(25名×2回) ※事前予約制

参加費 300円

参加申込

令和7年7月2日(水)

午前8時30分から
岐阜県博物館のHP
にて受付開始



ワークショップ

化石取り出し体験

日時 令和7年8月2日(土) 10時00分～15時00分
(お昼休憩: 12時00分～13時00分)

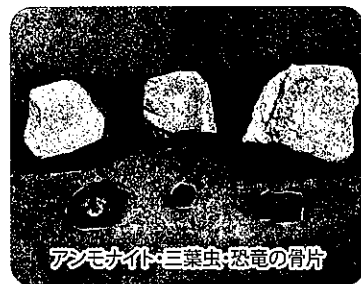
会場 荘川総合センター会議室

定員 200名(無くなり次第終了)

材料費 300円

参加申込

当日受付



アモカイト・巨竜・恐竜の骨片

講演会または化石発掘体験の お申し込み先

岐阜県博物館

HP <https://www.gifu-kenpaku.jp/>



講演会はコチラ



発掘体験はコチラ

会場アクセスや周辺に関する お問い合わせ

荘川総合センター

TEL 05769-2-2211



荘川支所HP

会場のご案内

